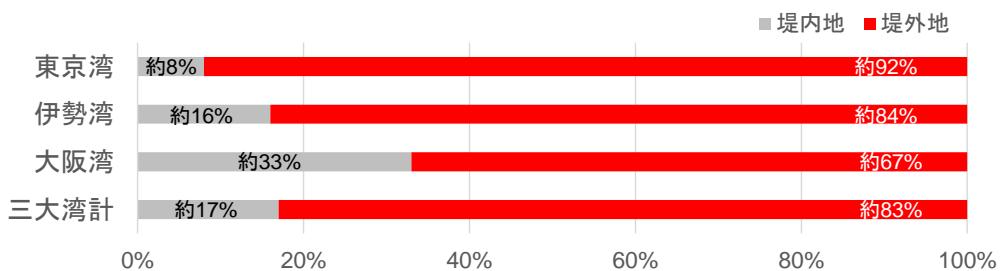


堤外地の特徴と被災事例について

1. 堤外地の特徴

堤外地は、物流機能のみならず、石油化学コンビナート等の生産機能が高密度に集積するなど、我が国の経済・産業や人々の生活を支える重要な地域ですが、高潮等の被害を受けやすいといった特徴があります。特に三大湾においては、港湾地域のうち約8割が堤外地であり、内湾のため高潮による水位が大きくなりやすいといった特徴があります。



三大湾の港湾地域(※)における堤外地と堤内地の割合

※港湾地域：臨港地区及びその他港湾区域内の人工島

2. 高潮・高波による堤外地の被災事例



護岸の被災

(平成11年台風18号)



緑地の被災

(平成11年台風18号)



貨客船の横転

(平成16年台風23号)



コンテナの散乱

(平成21年台風18号)